

平成26年度 第3回 東京都地方独立行政法人評価委員会
高齢者医療・研究分科会議事概要

1 日 時

平成27年3月2日（月曜日） 15時00分から16時09分まで

2 場 所

東京都庁第一本庁舎33階南側 S2会議室

3 出席委員

高久分科会長、猪口委員、河原委員、鈴木委員（分科会長を除き、五十音順）

4 報告事項

- (1) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター平成26年度上半期業務実績について
- (2) 平成27年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター年度計画（案）について

5 審議事項

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター役員報酬の改正に係る意見聴取について

6 その他

今後のスケジュールについて

7 議事概要

- (1) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター平成26年度上半期業務実績について
○健康長寿医療センターより平成26年度上半期業務実績について報告

【質疑応答・委員意見】 ※太字ゴシックが委員意見

◆有料個室の数、また有料での利用率はどのくらいか。

(法人回答)

⇒ 有料個室は141床で、利用率は約60%である。

◆消費税増税の影響はあったか。

(法人回答)

⇒ 業務委託費や物品購入費に現れたが、契約方法を工夫し、経費の圧縮に努めた。

◆公的研究費について、内部監査等の適切な管理を実施しているか。

(法人回答)

⇒ 病院部門では、個人的に購入できる品目を試薬に限定し、それ以外は全て事務部門を通し発注する体制をとっている。また、研究部門では、研究を一括して管理する臨床研究センター委員会を設置し、内部監査等も抜き打ちで実施することにより、不正を厳重に防止する体制を敷いている。

- (2) 平成27年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター年度計画（案）について
○健康長寿医療センターより平成27年度計画（案）を説明（資料1, 2）

【質疑応答・委員意見】 ※太字ゴシックが委員意見

◆目標値の記載を増やしたということだが、どのくらい増やしたのか。

(法人回答)

18項目である。

◆弾力的な予算執行を実施しているということだが、効果的なやり方は何か。

(法人回答)

⇒ 当センターが掲げている3つの重点医療(血管病、高齢者がん、認知症)に優先的に医療機器を購入したり、人員を採用したりしている。

◆15名の認定看護師の専門分野は何か。

(法人回答)

⇒ 認知症、摂食・嚥下障害、糖尿病等である。

◆認定医や専門医、認定看護師などは個人資格であるが、資格取得支援対象者の選定はどのように行っているのか。

(法人回答)

⇒ 所属の業務に関わりのある資格のみ支援することになっている。

(3) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター役員報酬の改正に係る意見聴取

○事務局より、役員報酬の改正について説明(資料3, 4)

【質疑応答・委員意見】 ※太字ゴシックが委員意見

◆「社会一般の情勢に適用した改正であり、妥当である。」ということをも分科会の意見とする。

(4) その他

○事務局より、来年度の分科会及び評価委員会の開催スケジュール等について説明(資料5)